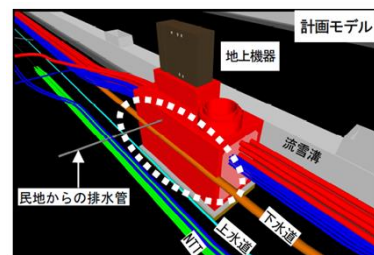
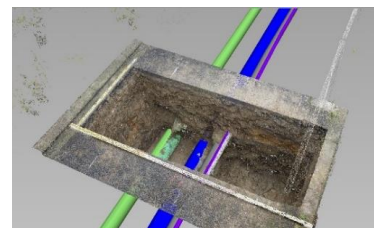




特別賞



3Dモデルによる干渉チェック



試掘をスマホ動画から3Dモデリングしたデータ（ちかデジ）との統合例

自衛隊施設 分野

地面からスキャンし正確な地下の3次元 デジタルデータを提供「地下インフラ3Dマップ」

取組概要

地下インフラ3Dマップは、地面から非破壊で面的に地中を走査し、不可視な地下空間の埋設物を正確な3次元データで提供する技術です。この技術の特長は、配管の位置や形状を高精度で再現できる点です。従来の方法では見逃される・試掘に現れない・台帳にない・台帳では追いきれない枝管なども含めた地下インフラを3次元で正確に可視化する技術です。急増する地下インフラ整備の喫緊の課題である掘削安全性の向上に加え、中断・手戻りを削減し最適施工・最適事業の実現に貢献します。

受賞理由

非破壊（非掘削）により地中の工作物や空洞を正確に把握することは、調査に係る時間短縮のみならず、建設工事における手戻りの回避及び事故防止、施設管理を容易にする効果がある。自衛隊施設における建設工事の施工の加速化やそれに伴うコスト縮減が期待できる点が評価された。

取組のポイント

- ・地下を精緻に検知する装置：平面・深さ誤差平均±10cm以内、検知率88%(探査した236物件を試掘結果と照合)、高密度データで管路位置と線形を捉える
- ・高精度な管路特定解析技術：豊富な実績に基づく解析とAI解析の実装、社内解析制度
- ・多様な場面での活用を実現する開発体制：3次元解析ソフト、多様な出力データによりデータ連携を実現
- ・圧倒的な実績：国内実績118万m²の豊富な実績

受賞者について



受賞者

ジオ・サーチ株式会社

減災事業本部 瀬良 良子 中村 治人
技術開発センター 伊豆原 渉 大河原 聡
東京事務所 阿部 匡彦 西 英理香

コメント

地下の3次元可視化というチャレンジに始まったこの技術が、フィールドからのフィードバックで開発を重ね、この度、特別賞という名誉ある賞をいただくことができました。大変光栄に存じます。ご関係いただいた皆様にも深く感謝申し上げます。この受賞を励みに、更なる進化の実現に挑み続け、安全・安心を提供し積極的なメンテナンスの実現に貢献してまいります。

団体概要

「見えないところを診る技術」で減災に貢献する事業を行っています。地下埋設物の可視化で工事事故を防ぎ、陥没予防事業では地中の空洞を高精度に探査し、データと知見に基づく診断を行います。また機動力のあるオペレーション体制で年間100件以上の緊急調査に迅速対応し、陥没事故を防止しています。災害の頻発・インフラの老朽化・地下空間利用の過密化が進む中、高まる地中災害リスクの軽減に尽力します。

問い合わせ先

ジオ・サーチ株式会社

企画営業本部 鈴木・横田 ☎ 03-5710-0200

お問合せフォーム <https://www.geosearch.co.jp/contact/>